

4

2017.Apr.No.1360

行きたまひん!
熊本!
水俣市

広報

行きたまひん!
つなからう日本



あはれとまじりあひま



シユート! 熊本ヴォルターズが水俣で初の公式戦

Contents - 目次 -

- 02 平成29年度市政方針&予算
- 06 臨時福祉給付金申請始まります
- 10 いつまでもいきいきと自分らしく、暮らしていくために
「介護予防・日常生活支援総合事業（新しい総合事業）」が始まります
- 12 まちのわだい
農業と福祉が手をつなぎました ほか
- 16 市役所からお知らせです
水侯病慰霊の碑奉納名簿受け付け ほか
- 21 連載
ここカラ ～こころとカラダのお話～
エリカの「ヘゼリフ」
- 22 暮らしの情報
みなまたローズマラソン開催 ほか
みな図書 日本一の読書のまちづくり
市長コラム「東奔西走」
- 28 フォトリポート
袋干潟クリーンアップほか
- 30 水侯病資料館から伝えたいこと
- 32 がまだす水侯ひと辞典
新規就農、いつかは一人前
吉永 紘史さん（桜野）

今月の表紙

シュート!



プロバスケットボールチーム・熊本ヴォルターズの公式戦が、水侯市で初めて行われました。選手たちの迫力のプレイ、めまぐるしく状況が変わる試合展開。発足したばかりのBリーグ、地元チームの活躍に期待しましょう！（3月24日撮影）



水侯市役所は、環境管理の国際規格「ISO14001」を自己宣言しています。再生紙を使用し、両面印刷で枚数を抑制、その後リサイクルしています。「広報みなまた」もリサイクルできます。各家庭や事業所などでも、協力をお願いします。

「誇れる水侯 輝く水侯を 次の世代へ」

西田市長 所信表明―3月市議会

西田市長が2月22日、平成29年度市政への所信を表明しました。

【はじめに】

市政のかじ取りという重責を担い早いもので3年が過ぎました。

私が市長を志した原点は、私が生まれ育った大好きなこのまちを、次の世代の子どもたちに、もっともっと好きになつてもらいたいという思いです。平成29年度に向け、未来に向けたさらなる取り組みの確かな足がかりを築くため、引き続き全力で取り組んでいきます。

【市政運営の基本方針】

水侯市は、かつて全国有数の新興工業都市として知られた歴

史があります。

しかし一方では、地域の混乱と疲弊に翻弄された苦い過去もあり、その中から「環境」という新たな物差しで地域を見つめ直し、市民の力を結集して「環境首都」水侯を築き上げてきた経験があります。

私は、市民の皆さんと行政が、共に知恵を出し合い築き上げてきた「環境モデル都市づくり」の取り組みの歴史と経験をしっかりと踏まえながら、あらためて地域の活力と誇りを取り戻し、人が集い、豊かに暮らせる地域づくりに向けて、「新しい水侯」のイメージづくりに取り組み、発信していきます。



人口減少や少子高齢化による人口減少に向かう中、国は、日本に活力ある地方社会をつくり出すことで、将来にわたって活力を維持していくための取り組みとして、「地方創生」「まち・ひと・しごと創生」を推進しています。

本市でも平成27年度に策定した「水侯市まち・ひと・しごと

創生総合戦略」の各事業の取り組みから「水侯で学ぶ」、「水侯で楽しむ」、「水侯でふれあう」、「水侯で味わう」といった水侯の新しい価値をつくり出し、発信して、交流人口の拡大、地域経済の拡大へとつなげていくことを目指しています。

そのために、知恵を絞り、汗をかいて、ともに「水侯を盛り上げ

よう」という機運を高めていきます。

「昨日より今日、今日より明日」と、常に前を向いて物事に挑戦することから、「夢のある水侯、希望ある水侯」の実現を目指して努力していきます。

（内容を抜粋して掲載しました）

平成29年度に取り組む主な事業(抜粋)

1 市庁舎建替

- ・市庁舎建替は喫緊の課題
- ・5年以内の移転をめどに基本構想を策定
- ・市民生活、行政運営、防災対策の拠点へ
- ・数十年に一度、総事業費数十億円の事業規模



2 活力あふれるまちづくり

- ・水俣の「新たなイメージづくり」に向けたプロモーション活動
- ・体験型の観光資源の開発
- ・新規起業や新たなビジネスチャンスの開拓支援、地域人材の活用
- ・水俣環境アカデミアを拠点とした地域内外をつなぐネットワークの拡充
- ・「水俣川河口臨海部振興構想事業」、湯の鶴地区「地域交流拠点整備事業」

3 地域経済の活性化

- ・地域の特性を生かした産業と雇用の創出
- ・「住宅リフォーム助成事業」の拡大
- ・湯の鶴温泉、湯の児温泉、エコパーク水俣バラ園などの観光情報の発信
- ・「海の駅」実施設計の予算化
- ・今秋「全国地紅茶サミット」の開催
- ・新たな水産加工品の開発、販売促進、水産業の6次産業化
- ・新たな林道開発に向けた測量設計業務に着手

4 水俣病問題への取り組み

- ・水俣病被害者への救済支援や市民の声を、国・県、原因企業へしっかりと伝える重要性
- ・高齢化が進む被害者や家族へ、安心、安全な生活の確保へのきめ細やかな対応
- ・水俣病資料館での水俣病資料の収集、保存。関係機関との連携による未来へ役立つ情報発信



5 環境モデル都市づくり

- ・ゼロ・ウェイストのまちづくり、省エネ・省資源に関する普及啓発、再生可能エネルギーの導入促進、「地域丸ごとISO」活動の推進
- ・低炭素化を推進するため太陽光発電システム、太陽熱利用システムの設置支援、地元産の木材利用の促進
- ・多くの市民、事業所が簡単に、楽しくISOに取り組める手法の研究

6 やさしいまちづくり

- ・食生活改善推進員などによる減塩活動の推進
- ・「健康増進計画」、「食育推進計画」の策定
- ・元気な高齢者をはじめとする地域住民、NPOなどの多様な支援による介護予防・日常生活支援総合事業などの「新しい総合事業」の実施
- ・生活支援コーディネーターの配置などで生活支援・介護予防の体制整備
- ・こどもセンターを改修し、地域の新たな拠点へ

7 安心・安全なまちづくり

- ・防災行政無線のデジタル化本格運用
- ・「避難行動要支援者名簿」作成。避難体制の整備
- ・市総合医療センターと地域の連携による医療体制の整備
- ・袋インターチェンジ(仮称)取り付け道路、野川・袋線整備に向けた用地取得の推進
- ・市道牧ノ内・大迫線の整備。水俣川堤防2号線の歩道整備工事による歩行者の安全確保
- ・老朽化した市営牧ノ内団地の建替。市営初野団地は外壁改修による建物の延命化

8 心豊かなまちづくり

- ・児童・生徒らが自ら考え、楽しい学校づくり
- ・授業の工夫改善による子どもたちの「確かな学力」の育成
- ・特別支援教育支援員の増員による特別支援教育のさらなる充実
- ・市文化会館開館40周年記念事業NHK「民謡魂 ふるさとの唄」の開催
- ・「みなまた環境絵本大賞」作品5回目の募集
- ・FRP製の「競り舟」を12艇購入

平成29年度当初予算

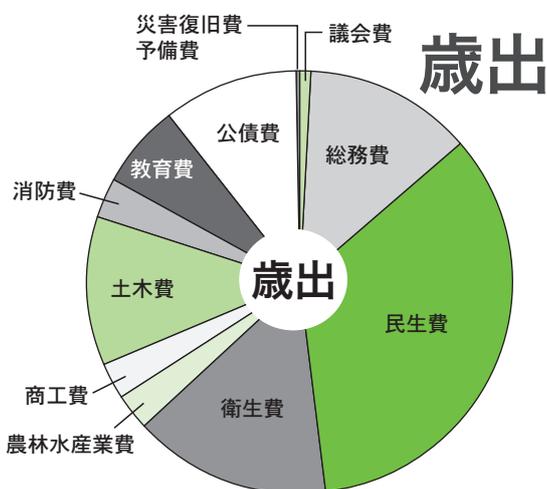
財政課 61-1608

平成29年度 水俣市の一般会計予算は146億522万円

3月定例会市議会で、一般会計当初予算が可決されました。前年度と比較して8億1883万9千円、率にして約5.3%の減少となりました。

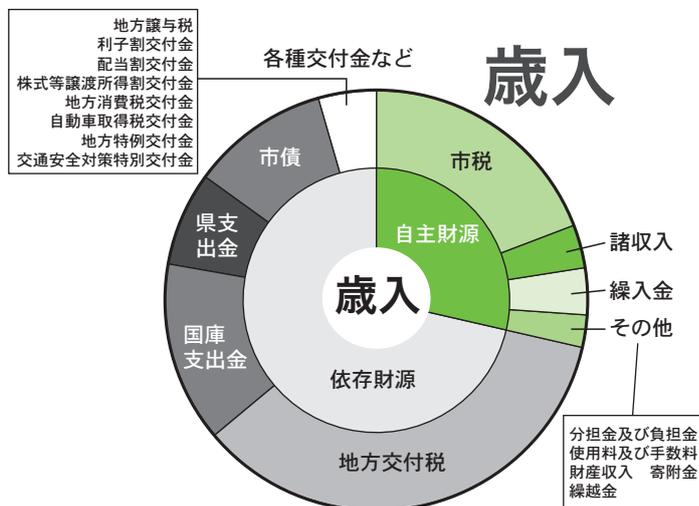
安定した行政サービスが維持できるように、経常的な経費の節減・圧縮や既存事業の見直しを行い、市民ニーズに対応した事業に重点的な配分を行いました。

主な事業として、「初恋のまちづくり事業」、「学校教育における特別支援教育支援員の増員」、「水俣の観光入込客の増加を目指した道の駅・海の駅整備事業」、市営住宅整備や道路維持補修など各種施策を計上し、「ワクワクするみなまた・輝くみなまた」の実現、「新しい水俣」の創造に向けた事業を展開します。



【歳出】

項目	予算額(千円)	構成比(%)
議会費	157,455	1.08
総務費	1,864,809	12.77
民生費	5,016,706	34.35
衛生費	2,206,544	15.11
農林水産業費	387,302	2.65
商工費	413,779	2.83
土木費	1,672,352	11.45
消防費	411,718	2.82
教育費	954,966	6.54
公債費	1,504,543	10.30
災害復旧費	42	0.00
予備費	15,000	0.10
歳出合計	14,605,216	100.00



【歳入】

項目	予算額(千円)	構成比(%)
市税	2,824,580	19.34
諸収入	467,883	3.20
繰入金	538,449	3.69
分担金及び負担金	127,832	0.88
使用料及び手数料	171,786	1.18
財産収入	29,331	0.20
寄附金	32,002	0.22
繰越金	1	0.00
計	4,191,864	28.71
地方交付税	5,146,000	35.23
国庫支出金	2,035,020	13.93
県支出金	1,077,544	7.38
市債	1,527,200	10.46
地方譲与税	109,000	0.75
利子割交付金	2,000	0.01
配当割交付金	3,000	0.02
株式等譲渡所得割交付金	10,000	0.07
地方消費税交付金	478,000	3.27
自動車取得税交付金	15,000	0.10
地方特例交付金	7,000	0.05
交通安全対策特別交付金	3,588	0.02
計	10,413,352	71.29
歳入合計	14,605,216	100.00

市民1人に使われるお金は 573,766円

※一般会計予算額を平成29年2月末の人口25,455人で割った額です

総務費 選挙・戸籍・徴税・まちづくりなどに	73,259円	<ul style="list-style-type: none"> ★研究者・大学生などを水保に招き、教育・研究活動を推進します ★自治会などの地域づくり活動を支援します ★公共交通の維持や交通安全のまちづくりを進めます
民生費 高齢者・障がい者・児童の福祉などに	197,081円	<ul style="list-style-type: none"> ★明水園施設の空調更新工事を実施します ★延長、病児、一時預かりなどの多様な保育サービスを実施します ★子ども・子育て支援金を支給し、子育て世帯を支援します
衛生費 環境保全・公害対策・保健衛生などに	86,684円	<ul style="list-style-type: none"> ★ごみの収集や処分など、まちの環境衛生を保持します ★家庭での省エネ・新エネ機器の導入を支援します ★健診や予防接種で市民の健康づくりを推進します
農林水産業費 農林水産業の振興のために	15,215円	<ul style="list-style-type: none"> ★農作業を支援し、農作物の生産力維持・確保を図ります ★林業事業者の高性能機械などの導入を支援します ★中山間地域の区画整理事業を進めます
商工費 商工業の振興のために	16,255円	<ul style="list-style-type: none"> ★湯の鶴観光回遊の拠点となる公園整備を進めます ★外国人観光客の誘客を図ります ★事業者の新規事業創出を支援し、地域経済の循環につなげます
土木費 道路・公園・住宅の整備などに	65,699円	<ul style="list-style-type: none"> ★交通安全施設の新設・更新、市道の維持補修を強化します ★牧ノ内・大迫線など市道の改良・整備を進めます ★市営牧ノ内団地の建て替えを進めます
消防費 消防活動・防災などに	16,174円	<ul style="list-style-type: none"> ★消防車両の更新、施設整備の充実を進めます ★消防団の活動を支援します ★自主防災組織の活性化を図ります
教育費 教育・スポーツ振興・文化財保護などに	37,516円	<ul style="list-style-type: none"> ★特別支援教育支援員を増員し、特別支援教育の充実を図ります ★学校施設の耐震化・学校トイレの洋式化を進めます ★老朽化した競り舟の更新を行います
公債費 借入金の返済のために	59,106円	

※このほかに、議会費6,186円、予備費589円、災害復旧費2円があります。

一般会計以外の予算の状況

特別会計 / 96億2526万円

会計区分	予算額
国民健康保険事業	47億 7450万円
後期高齢者医療	3億 8888万円
介護保険	32億 5237万円
公共下水道事業	12億 951万円

企業会計 / 86億2187万円

会計区分	予算額
水道事業(収益的支出)	4億 1380万円
(資本的支出)	2億 1783万円
病院事業(収益的支出)	71億 6847万円
(資本的支出)	8億 2177万円

用語の解説

- 一般会計** 福祉・教育・道路整備・ごみ処理など、市がすべき基本的な事業を経理する会計。
- 特別会計** 特定の歳入歳出を区別して別個に処理するための会計。法律で設置義務がある「国民健康保険事業特別会計」「介護保険特別会計」「後期高齢者医療特別会計」と、条例制定により設置することができる「公共下水道事業特別会計」があります。
- 企業会計** 市町村が企業として経営する事業を経理する会計の総称。水保市には、「病院事業会計」「水道事業会計」があります。
- 自主財源** 市が自主的に収入できる財源。市税、使用料、手数料など。
- 依存財源** 国や県の基準に基づいて交付されたり、割り当てられたりする財源。地方交付税、国庫支出金など。

臨時福祉給付金(経済対策分) 申請受け付け、始まります。

■申請窓口・問い合わせ

市総務課「水俣市臨時福祉給付金窓口」
もやい館2階ラウンジ(喫茶「花」横)
☎62-8300

窓口の場所が
変わりました

確認じゃ！
1人15,000円

◆申請受付日時

4月21日(金)～8月31日(木)
8時30分～17時
(土・日・祝日を除く)

臨時福祉給付金(経済対策分)は、平成26年4月に実施した消費税率の引き上げによる影響を緩和するため、暫定的・臨時的な措置として実施するものです。

新たに消費税率引き上げと軽減税率導入が延期されたことを踏まえて、平成29年4月から平成31年9月までの2年半分を、今回一括して支給します。



■支給額 1人15,000円(1回限り)

■支給対象 左ページのチャートを参照

■基準日 平成28年1月1日

※基準日時点で住民票があった市区町村で手続きしてください。申請期間は市区町村で異なります。

■申請方法 対象者には4月中旬から、申請書を発送します。必要事項を記入した申請書と必要書類を窓口を持参するか、返信用封筒で郵送してください。窓口は混雑が予想されます。で

きるだけ郵送してください。

■提出書類

○申請書

○本人確認書類のコピー
運転免許証、健康保険証など

○口座確認書類のコピー

これまでに臨時福祉給付金を受給した人で、給付金の振込先に同じ口座を指定する場合は不要です。

◆支給対象確認チャート



対象かどうか
確認じゃ！



◆給付金Q&A

Q. よくある質問	A. 回答
支給対象になる要件はなんですか？	平成28年度臨時福祉給付金（3千円）の支給対象者が、今回の給付金の対象です。実際に受給したかどうかは問いません。
住民税が課税されているか、どうすればわかりますか？	例えば、次のような人には住民税が課税されています。 ○給与支給明細の「住民税」の項目に、課税額が記載されている人 ○介護保険料決定通知書に記載されている「保険料の段階」が7段階以上の人
基準日の翌日以降に引っ越しました。給付金の受け取りはどうなりますか？	給付金は、基準日時点で住民票があった市区町村から支給します。この場合は、引っ越し前の市区町村から支給を受けることになります。手続き方法や申請期間などは、支給する市区町村に問い合わせてください。
基準日以降に生まれた人や亡くなった人は、給付金の対象になりますか？	基準日に生まれた人は対象になりますが、基準日の翌日以降に生まれた人は対象になりません。基準日から支給決定までの間に亡くなった人も対象外です。

給付金に関連した「振り込め詐欺」や「個人情報の搾取」にご注意ください。

＼ご注意！／

申請期間を過ぎての申請や、基準日時点で水俣市に住民票がない人の申請は、水俣市役所では受け付けができません。



いつまでもいきいきと 自分らしく 暮らしていくために

4月から「介護予防・日常生活支援総合事業

(新しい総合事業)」が始まります

■問い合わせ

- 総合事業の利用や相談について
地域包括支援センター ☎62・3030
- 総合事業など介護保険制度について
市健康高齢課 ☎63・3051

この事業は、介護が必要な状態になるのを防ぎ、健康寿命を延ばすためのしくみです。

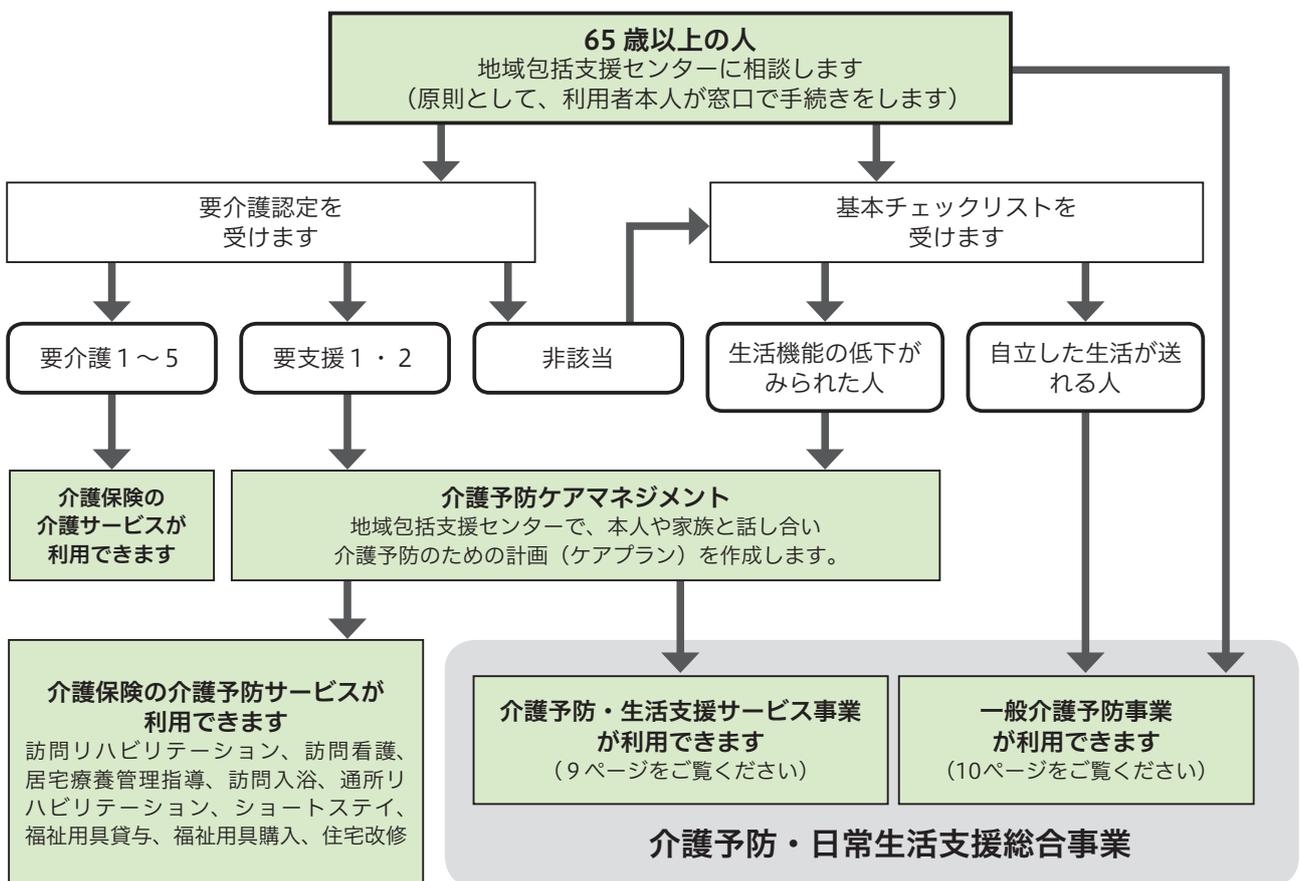
事業を利用するためには、本人や家族が地域包括支援センターの職員やケアマネージャーに相談して、予防のためのケアプラン(計画)を立てる必要があります。まずは地域包括支援センターやケアマネージャーに相談してください。

事業を上手に活用して介護予防に取り組み、いつまでもいきいきと、住み慣れた地域で自分らしく、自立した生活を続けましょう！総合事業の利用についてなど、詳しくは問い合わせてください。

◆利用までの流れ

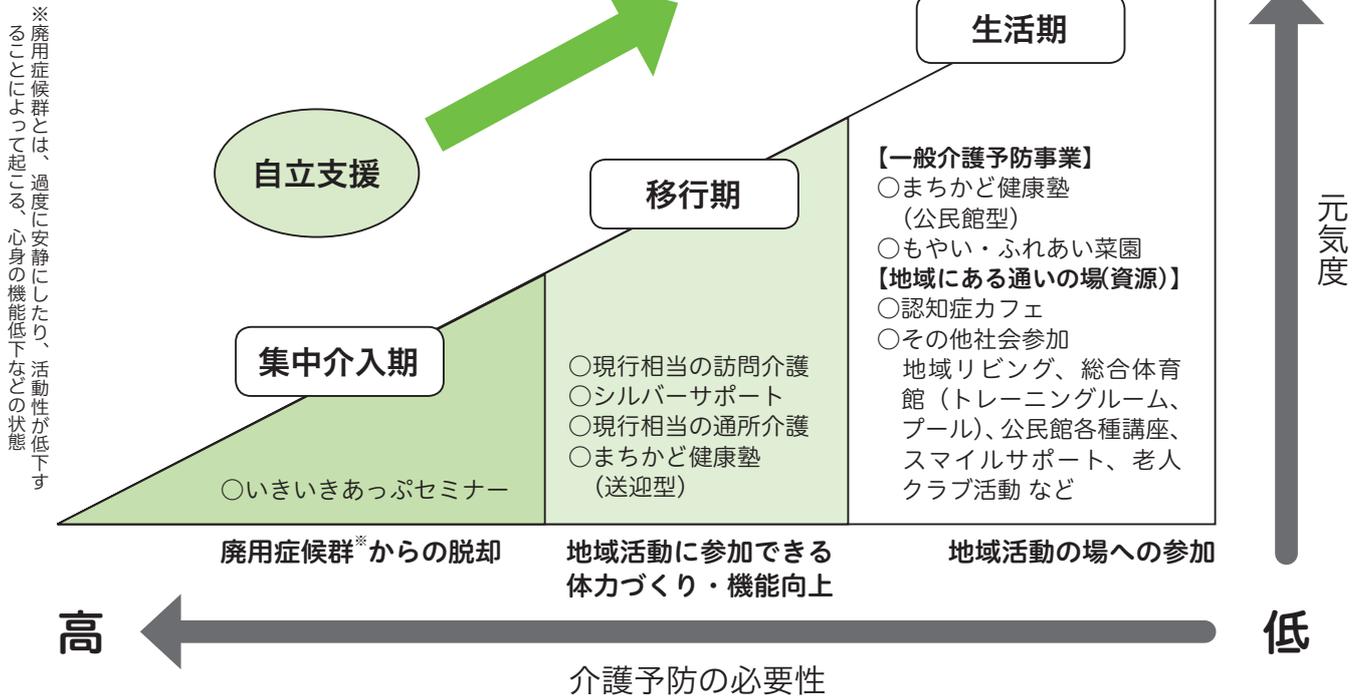
新しい総合事業には、要支援の認定を受けた人や生活機能の低下がみられる人が利用できる「介護予防・生活支援サービス事業」と、65歳以上の全ての人利用できる「一般介護予防事業」があります。

生活機能の低下があるかどうかは、暮らしぶりや運動機能について25個の質問が書かれた「基本チェックリスト」で確認します。介護サービスが必要な場合は、これまでどおり介護認定申請が必要です。



◆新しい総合事業のイメージ図

本人の状況に合った、本人の能力を生かして生活機能を向上させるためのサービスを提供します。



◆介護予防・生活支援サービス事業

訪問型サービス	現行相当の訪問型サービス	ホームヘルパーが訪問して行う、生活援助（食事の準備や掃除など）、身体介護（入浴や排せつの介助など）。自己負担は1割または2割です。
	シルバーサポート	一定の研修を受けたシルバー会員が行う、掃除や買い物、食事の準備、薬の受け取りなど。週に1～2回程度利用できます。1回60分以内、1回あたり300円。
通所型サービス	現行相当の通所型サービス	通所介護施設（デイサービスセンター）などで提供される、生活機能を維持向上させるための体操や筋力トレーニング、食事、趣味などを通じた高齢者の集いの場（日帰り）。自己負担は1割または2割です。
	いきいきあっぷセミナー	市が委託する通所介護事業所などが、運動や体操、レクリエーション、脳トレなどを行う介護予防教室。送迎もあります。約4カ月間の短期集中型、1回2時間程度（事業所ごとに異なります）。参加は無料です。

一般介護予防事業 まちかど健康塾



市では、高齢になって
も、いつまでもいきいき
と住み慣れた地域で自分
らしい生活を送ってもら
えるよう、介護が必要な
状態にならないための教
室を開催しています。

毎回の健康チェック、
運動を取り入れた継続し
た教室です。健康講話も
あります。

■対象 おおむね65歳以
上の人

■参加料 1回150円
(教材費など)

■場所 地域の公民館な
ど、市内34カ所(公民館
型26カ所、送迎型8カ所)

■時間
○公民館型/月2回、午
前または午後の約2時
間半
○送迎型/週1回、9時
30分~15時

※送迎型は、弁当代など
別途個人負担があります。
※開催日や時間などは場
所ごとに異なります。詳
しくは市健康高齢課に問
い合わせてください。

写真は湯出「ひまわり会」のまちかど健康塾の様子。
(写真上) 毎回の健康チェック
(中) 音楽を通して健康づくりに取り組む音楽療法
(下) ひまわり会の世話人の皆さん。前列右から時計
回りに、柏木充子さん、山口チカさん、福田房子さん、
柏木クミ子さん、柏木優子さん。他に5人のスタッ
フがいて、交代で世話役をしています。



▲久木野・鶴平地区での作
業の様子

▼久木野・有木地区のメン
バー(まちかど健康塾で)



一般介護予防事業 もやい・ふれ あい菜園事業

農業や園芸、収穫した野
菜を使った会食などを通し
て介護予防に取り組みます。
食・農連携型の新たな介護
予防元気づくりプロジェクト
です。

現在、久木野、湯出、陣内、
月浦地区で実施しています。

Interview

まちかど健康塾
利用者



吉海恵美子さん
(84歳、右)
柏木ヒサ子さん
(81歳、左)

(吉海さん) 平成15年の土石
流災害で実家が被災し、親族
を亡くしました。落ち込んで
いたときまちかど健康塾に誘
われ、通ううちに朗らかな気
持ちでいられるようになりま
した。楽しくて1週間が待ち
遠しい。気取らず何でも話せ
るし、仲が良くてみんなが家
族のようです。

(柏木さん) 17年前からまち
かど健康塾を利用しています。
体調によって体操などできな
くても、ここに来て人と会う
だけでも気分転換になります。
普段会わない人と会えるのも
楽しみです。

まちかど健康塾
世話人



柏木充子さん
(ひまわり会会長)

スタッフになって2年目
です。少しずつ皆さんと親しく
なり、地域のこともわかって
きました。体力向上も大切で
すが、まずは体力維持に気を
つけていきたいです。皆さん
に楽しく喜んで参加してほ
しいと思います。

地域にあるいろいろな場に参加して
楽しく介護予防を！

★スマイルサポート

日常生活のちょっとした困りごとを、地域の中で助け合う取り組みです。利用料はお尋ねください。

■内容など

- ちょっとした困りごと（買い物、電球交換、衣替え、通院や入退院の付き添いなど）
- 服薬確認（お薬飲みましたか？の確認）

■実施地区

1区（田平、陳ノ町、馬場）、3区、5区、16区（野川）、17区、18区、21区、22区 ※実施地区は順次拡大中

★地域リビング

地域における住民主体の介護予防活動です。週に1回、市内21カ所で開催。音楽療法やヨガ、レクリエーションなどを行っています。参加は無料です。



■これらの事業の問い合わせ

水俣市社会福祉協議会
☎63-2047

この他にも、市公民館や市立総合体育館、もやい館、高齢者福祉センターなどでは、各種講座や運動教室などが行われています。自分に合った活動を見つけて参加することもおすすめです。

★ふれあい・いきいきサロン

公民館などで、地域交流の場として市内311組中、107組で実施中。参加料は組ごとに異なります。



◆介護予防の相談は
地域包括支援センターへ

地域包括支援センターは、皆さんが住み慣れた地域で安心して暮らせるように、必要な援助や支援を行う高齢者のための相談窓口です。気軽に相談してください。

■問い合わせ

地域包括支援センター
☎62-3030

◆ご利用ください
「地域サポートセンター」

市内にある介護事業所のうち、19カ所が「地域サポートセンター」として皆さんの相談窓口になっています。のぼり旗が目印です。



地域の畑を借りて、白菜やキャベツ、かぼちゃなどの野菜を作っています。「できるときに、できるしこ」の気持ちで、おしゃべりを楽しみながら頑張らずに活動中。みんな家でも野菜作りをしているので、作り方の情報交換の場にもなっています。

もやい・ふれあい菜園
有木地区の皆さん



◆地域にふみ出してみよう

自分に合った通いの場が見つかれば、外出する機会が増えます。そして生きがいや目標が見つかれば、毎日の生活が楽しくなり、介護予防につながります。これから少子高齢化はさらに進みます。でもせっかく長生きするのなら、少しでも健康寿命を延ばして、元気に暮らし続けたいと思うのではないのでしょうか。まずは一歩、地域に足をふみ出してみませんか？

（特集おわり）

2/4 動きながら防災の知識を身につける

第2回防災運動会

水俣第一小学校体育館で防災運動会が開かれ、水俣第一小の児童や保護者、校区内の住民約150人が参加しました。この運動会は、防災意識の向上と災害時にお互いを助け合う力を身につけるために行うものです。

参加者は、消防本部の隊員から防災について講話を聞き、地震にあったときの避難方法や簡易担架の作り方も学びました。「非常時持ち出し品」の競技では、非常時にどの生活用品を持ち出したらいいかチームで話し合いながら手にとっていました。



1/22 農業と福祉が手をつなぎました

さくら菜園収穫祭

障がい者支援事業所（社）さくら福祉会は、水俣福音キリスト教会（月浦）周辺で「さくら菜園収穫祭」を行いました。これは、国の「農」と福祉の連携プロジェクトの一環。市内の休耕地約12ヘクタールを同施設の利用者20人で耕作し、収穫しました。

ダイコンやハクサイなど無農薬野菜が全て100円とあって販売開始と同時に完売。会場では、豚汁、おにぎりなどの無料振る舞いがあり買い物客や近隣住民でにぎわいました。



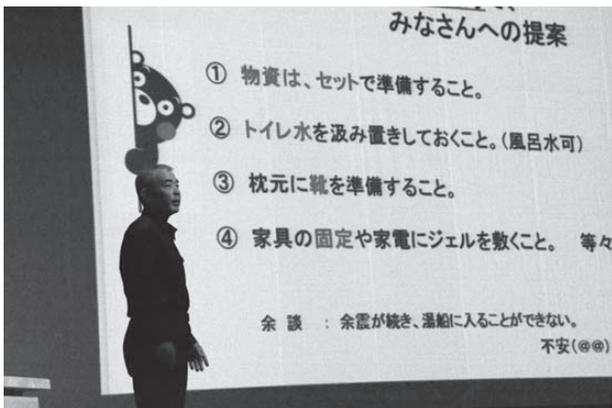
▲温かい豚汁は、体を温めてくれました。

2/9 いざ!というときに動くには

熊本県防災気象講演会

熊本地方気象台と県は市文化会館で、防災気象講演会を開催しました。これは防災に関する知識を一人一人が身につけ、地域ぐるみで備えることの重要性を知ってもらうためです。

講師で元自衛官の県危機管理防災企画監・有浦隆さんは、昨年の熊本地震で行政や自衛隊の取り組みを紹介。避難所運営について行政の限界を挙げ、住民リーダーが避難所につくなどして「共助」の体制づくり、自分の命は自分で守る「自助」の大切さを説明しました。



2/8 あいさつ、返事は心を開くエンジン

水俣市青少年育成市民会議講演会

水俣市青少年育成市民会議は発足15年を記念して、水俣環境アカデミアで、家庭教育講演会を開催しました。講師に元県立高校校長で九州ルーテル学院大学客員教授大畑誠也さん。校長として最初に赴任した高校で「あいさつ」を中心とした活動を通じて生徒に自信を持たせ、廃校寸前の高校の入学者を増加させた経験を披露しました。

大畑さんは「言葉だけで語るのではなく、自分でやってみることが大切」と話しました。



▲手書きの紙を張って熱く語る大畑誠也さん（中央）

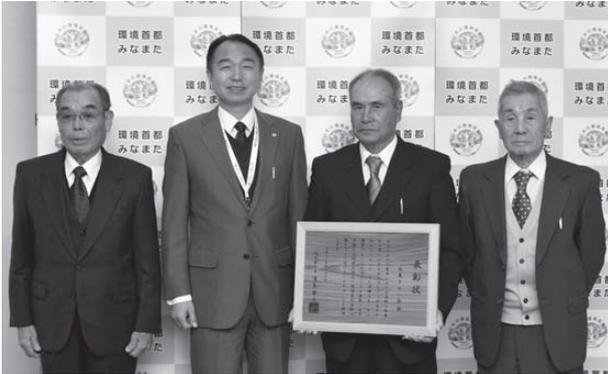
2/14

新水俣駅周辺の美化に貢献

水東きれい会が緑化環境美化功労者表彰受賞

新水俣駅周辺の美化に取り組む水東きれい会(本山勝弘会長)が2月6日に、県の緑化環境美化功労者表彰を受賞しました。同会の会員は46人。平成18年の設立から新水俣駅周辺の除草や花壇の植栽などに取り組んできたことが評価されました。

2月14日には、本山会長をはじめ3人が市役所を訪れ、西田市長に受賞を報告。本山会長は「これからも水俣の顔としての駅をきれいに保っていききたい」と話しました。



▲贈られた賞状は県産木材を使った特製のものです

2/12

楽しいビジネスアイデア・デザインを提案

— meets Design

市は、「meets Design」を水俣環境アカデミアで開催し、デザインなどを学ぶ学生、プロのデザイナー、行政関係者などが集まりました。

新たな事業展開を図りたい市内事業者5社が学生やデザイナーたちと3日間、現在抱えている課題から今後の事業計画を話し合いました。

5つのグループのひとつは、不知火海や水俣川などの自然を活用し、体の五感を使った自然体験で遊びながら学べるプログラムを提案しました。



▲3日間話し合ってまとめた内容を提案する参加者

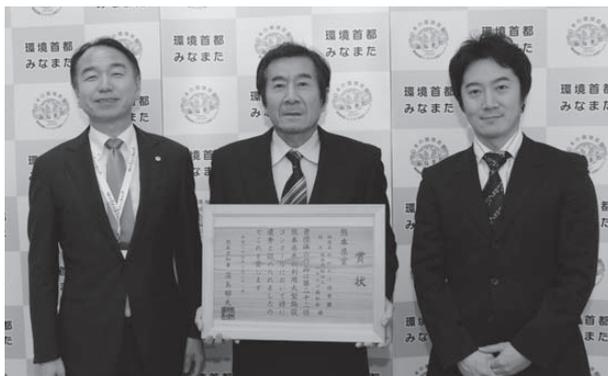
2/22

木のぬくもりを感じられる園舎

県木材利用大型施設コンクール県賞受賞

わかたけ保育園(南福寺)が「熊本県木材利用大型施設コンクール」で応募8施設の中から最高賞の熊本県賞を受賞し、園を運営する(社福)わかたけ福祉会の井上章理事長・同園長と章久副園長が市長へ受賞を報告しました。

このコンクールは県産材を使った優れた建築物に贈られます。市内の建築物が熊本県賞を受賞するのは初めて。井上園長は「木のぬくもりと優しさで、子どもたちも喜んで遊んでいます」と喜びを伝えました。



▲受賞を報告した井上章園長(中央)、章久副園長(右)

2/21

「難病法」についてわかりやすく解説

水俣・芦北地域難病研修会

水俣保健所は、市総合医療センターで水俣・芦北地域難病研修会を行い、約80人が参加しました。

今回の研修は、平成27年1月に施行された「難病の患者に対する医療等に関する法律」(難病法)の経過措置が今年12月31日で終了することを知らせてもらうために開催。国が指定している難病の特定疾患の受給者証の平成29年度更新申請から始まる新制度を保健所の担当者が説明しました。



▲保健所職員の説明を熱心に聞く出席者

2/27 市仮庁舎の電力を再生可能エネルギーで 再生可能エネルギー実証試験共同会見

市は、プラント大手のJFEエンジニアリング(株)とJNC(株)の3者で、主に市役所仮庁舎で消費する電力に再生可能エネルギーを供給する実証試験を行うことに合意しました。

この試験はJFE社が供給するごみ焼却熱や太陽光の再生可能エネルギーとJNC社の水力発電の電力をJFE社の子会社アーバンエナジー(株)が市に販売。実証試験は、来年3月まで。再生エネルギー利用による二酸化炭素の排出削減効果や電力の安定供給を検証します。



▲合意の握手をする西田市長と能登隆JFE エンジニアリング(株)常務執行役員(右)

2/26 門松に使った竹で、作って遊ぼう！ 水俣エコハウスの「竹あそび」

水俣エコハウスが、正月飾りの門松に使った竹を再利用しておもちゃを作る「竹あそび」を開き、親子など12人が参加しました。

2グループに別れた参加者はそれぞれ、輪切りの竹に乗って遊ぶ「竹ぼつくり」と、短冊型に切った竹を並べた「竹の木琴」の作成に挑戦。のこぎりなどの道具を使って竹を切り出し、組み立てました。木琴を作った親子は、「竹がこんなにいい音を出すとは思わなかった」と驚いていました。



▲しっかり押さえていてね！上手に切れるかな？

3/4 今年もきれいな桜が咲きますように 湯の児チェリーライン清掃活動

さくら名所100選のひとつ「湯の児チェリーライン」の清掃活動が行われ、約200人が参加しました。この活動は、湯の児チェリーラインを訪れる観光客に気持ち良く桜を見てもらいたいと実施。参加者は、大崎鼻公園と湯の児公園2カ所から分かれて和田岬公園までの道の端に落ちているごみを拾いました。

水俣に桜を植樹、育てている「桜守会」の会員らは、今年もきれいな花が咲くように桜の木の根元に菜種油の油粕をまきました。



▲ウォーキングを兼ねてごみを拾いました

3/2 パラリンピックメダリストが伝える 障がいがある人への「思いやり」

パラリンピック・ロンドン大会で金メダルを獲得したゴールボールの浦田理恵選手が緑東中学校を訪れ、小・中学生を対象に講演しました。これは、同校区の人權教育交流会の一つとして行われたもので、緑東中の生徒の他、葛渡小と久木野小の児童たちも参加しました。

浦田選手は、病気で視力のほとんどを失って、競技と出会いメダルを獲得までの経験を通して、「視覚障がいがある人と接するとき、大切なのは思いやりとコミュニケーション」と話しました。



▲専用のアイシェードを着けてゴールボールを体験

3/14
～20

書道をはじめて八十数年

渕上清園「卒寿書展」

江南町在住の書家渕上清園（本名・一義）さんの「卒寿書展」を渕上清園卒寿を祝う実行委員会がエコネットみなまたで行いました。渕上さんは前衛書道家の草分け的存在として活躍。昭和30年代、パリ、ロンドンの展示会に作品を出品しました。

今回は高さ2.4メートル、幅1.2メートルの作品から虫眼鏡で見ると精密な作品約70作品を展示。渕上さんは「二つの会場で皆さんに見てもらえることで作品たちが喜んでくれる」とうれしそうに話しました。



▲作品の前で笑顔の渕上さん

3/11
～12

仲間づくり、生きがいつくり

第23回生涯学習フェスティバル

生涯学習フェスティバルが市民館で行われました。これは、平成28年度市民館市民教室の受講生が学んだ成果を発表するイベントです。今年度の市民教室は17教室に約200人が受講しました。

ステージの部では、今年度新しく始まった「スポーツ吹矢」を上演。複式呼吸を使い肺活量が少ない人でも簡単にできるのが特長です。受講生が中心的に当てる会場から拍手が起こりました。同会場で受講生の作品展示や喫茶もありました。



▲集中して真ん中へ！

2人の元市議が自治振興の貢献が認められ叙勲を受章

横田重信さん、緒方誠也さん



▲受章した横田重信さん（上段）、緒方誠也さん

地方自治功労があったとして、2人の元市会議員が叙勲を受章しました。

平成3年5月から平成15年4月まで3期12年議員を務めた横田重信さん（88歳・白浜町）は、高齢者叙勲として旭日単光章を受章しました。横田さんは任期中、広域行政運営体制の確立を推進。平成7年に水俣市ほか当時の3町と水俣市北広域行政事務組合を設立。火葬、ごみ・し尿処理などの効率化に尽力しました。

平成3年5月から平成27年4月まで6期24年議員を務めた緒方誠也さん（75歳・長崎）は、平成28年春の叙勲で旭日小綬章を受章。緒方さんは任期中、水俣病問題をきかっけに環境モデル都市を目指し、ごみの分別収集の実現を市執行部へ積極的に提案しました。

産業廃棄物最終処分場の建設計画が問題になったときは、市民の先頭に立って施設建設を阻止。市民生活の安全を守りました。

市役所からのお知らせです

水俣病慰霊式

「水俣病慰霊の碑」に奉納する名簿を受け付けています

水俣病犠牲者慰霊式で慰霊の碑に奉納する名簿を募集します。

申込者(遺族)には、後日、慰霊式への案内状を送付します。
■対象 水俣病認定患者で、死亡した人

■締切日 4月7日(金) 17時
 ※4月8日(土)以降に受け付けた分は、平成30年5月に奉納。

■個人情報 氏名などの個人情報 は、非公開です。

※申し込みには印鑑が必要です。
■申込・問い合わせ 水俣病資料館 ☎62・2621 / 環境課 ☎61・1647



水俣病犠牲者慰霊式にご参列ください

水俣病の犠牲となつて亡くなられた人々へ慰霊の祈りをささげ、環境再生・創造を誓うため慰霊式を行います。

送迎バスを運行しますので、多くの皆さんの参列をお願いします。(送迎バスの運行は左表のとおり)

当日参列できない人は、防災行政無線のサイレン(13時40分ごろ)を合図に「黙とう」をお願いします。
■日時 5月1日(月) 13時30分

分(15時(雨天決行))

■場所 エコパーク水俣親水緑地ボードウォーク「水俣病慰霊の碑」前

★慰霊式当日は、エコパーク水俣周辺と式典会場周辺が大変混雑します。係員の誘導などへのご協力をお願いします。

■問い合わせ 環境課 ☎61・1647



厚生会館

城山公園の厚生会館を利用しませんか

市民の軽スポーツやサークル活動などに利用できます。
■利用料(1時間あたり)
 ○9時～17時まで 120円
 ○17時～22時まで 150円

■休館日 国民の祝日と12月29日(翌年1月3日まで)

■申込・問い合わせ 福祉課 ☎61・1640

慰霊式 送迎バス運行表 (会場到着時間 13:00)

コース	①袋・月浦	②湯出	③久木野・葛渡
	28人乗り マイクロバス	53人乗り 大型バス	33人乗り 中型バス
経路	12:20 茂道漁港 バス停	12:20 湯出小学校	12:00 久木野愛林館
	12:25 袋中学校前 バス停	12:40 西念寺前	12:15 葛渡小学校前 (国道268号沿い)
	12:30 貝汁味処 南里前	12:47 二中前	12:20 旧石坂川 小学校入り口 (国道268号沿い)
	12:40 湯堂公園	12:50 二小前 (昭和・白浜町線沿い)	12:30 気子バス停
12:50 産交出月 バス停 (共同運輸前)	12:55 おれんじ鉄道 水俣駅前	12:40 一中前バス停	
			12:45 一小前
			12:50 南国交通車庫前 (浜町)

※市外は出水・津奈木・芦北・御所浦コースもあります。詳しくは問い合わせてください。

※慰霊式終了後は、逆コースで運行します。

Information



防災行政無線の内容が聞き取れないときは、
☎62-62222で内容確認できます（火災は☎63-6666）

(表) 4月からの各種手当額

(随時受け付け)	手当の種類		4月からの月額
①母子家庭・父子家庭などに対する給付	第1子	全部支給	42,290円
		一部支給	42,280円 ～9,980円
	第2子 加算額	全部支給	9,990円
		一部支給	9,980円 ～5,000円
	第3子以降 加算額	全部支給	5,990円
		一部支給	5,980円 ～3,000円
②法令で定める障がいの程度にある20歳未満の児童を養育している人	特別児童扶養手当1級		51,450円
	特別児童扶養手当2級		34,270円
③20歳以上で重度の心身の障がいのため、日常生活で常に特別の介護を必要とする人	「特別障害者手当」		26,810円
④20歳未満で心身の障がいのため、日常生活で常に介護を必要とする児童	「障害児福祉手当」		14,580円

福祉



物価指数の変動で次の手当額が4月から変わります

4月からの手当額は左表のとおりです。

所得制限や要件があります。詳細は問い合わせください。

■問い合わせ 福祉課

① ☎61・16660

②～④ ☎61・1650

健康



平成29年度のほり・きゅう助成券を交付します

●国民健康保険被保険者

■対象 水俣市の国民健康保険に加入している人で、国民健康保険税の滞納がない世帯

■助成内容 1人につき1日1回まで、1回当たり500円を助成。1世帯当たり年間

1回まで、1回当たり500円を助成。1世帯当たり年間

1回まで、1回当たり500円を助成。1世帯当たり年間

40回まで利用できます。

■持参品 保険証と印鑑（朱肉を使うもの）

■申込・問い合わせ 市民課 ☎61・16333

●後期高齢者医療被保険者

■対象 水俣市内在住で65歳以上、後期高齢者医療被保険者

■助成内容 1人につき1日1回まで、1回当たり500円を助成。申込者本人が年間20回まで利用できます。

■持参品 保険証と印鑑（朱肉を使うもの）

■申込・問い合わせ 健康高齢課 ☎63・3051

●両保険に共通の注意事項

医師の同意書により、ほり・きゅうの保険診療を受けているときなどは、助成券を使用できません。詳しくは各問い合わせ先にお尋ねください。

国保



4月から国民健康保険税の特別徴収の仮徴収が始まります

特別徴収の仮徴収は、4月・

6月・8月の年金から、2月に年金から徴収された額と同額を天引きします。金額は、平成28年度の納税通知書などで確認できます。

平成29年度の国民健康保険税の年税額は、7月上旬に通知します。4月・6月・8月に仮徴収した金額を年税額から差し引き、残りの額を10月・12月・平成30年2月の3回に分けて特別徴収（年金から天引き）する予定です。

■特別徴収の仮徴収対象者

○世帯主が平成28年度中に65歳になり、平成29年4月・6月から特別徴収になる人（該当者には、4月中旬までに通知書を送付予定）

○平成29年2月の国民健康保険税が特別徴収の人（※）

※特別徴収対象者でも、次の場合は納付方法が普通徴収（納付書または口座振替）に変わります。

①世帯主が平成29年度中に75歳になり、後期高齢者医療制度に移行する世帯

②世帯主変更や、65歳未満の人の国保加入など、世帯に異動があった場合

■問い合わせ 税務課 ☎61・1610

市役所からのお知らせです

年金



平成29年度の国民年金保険料は月額16490円

平成29年4月から平成30年3月までの国民年金保険料は、月額16490円です。

◆国民年金保険料の支払いは「前納」がおすすめです

平成29年4月から、現金での2年前納ができるようになりまし。希望する場合は、年金事務所に申請が必要です。

■前納保険料額と割引きの例

○2年前納 37万9560円 (14400円割引)

○1年前納 19万4370円 (3510円割引)

○6カ月前納 98140円 (800円割引)

■納付書発送 納付書(毎月納付用、1年前納用、6カ月前納用)は、4月上旬に発送します。

※任意の月分から年度末までの現金払いでの前納も可能です。この場合には専用の納付書が必要です。年金事務所に問い合わせてください。

■問い合わせ 八代年金事務所 ☎0965・35・6123

国民年金の学生納付特例制度を利用しませんか

平成29年度の、国民年金保険料学生納付特例の申請を受け付けています。

■対象 平成29年度中に大学・短大・専門学校などに通う学生で、保険料を納めることが難しい人

■申請窓口 市民課年金医療保険係(市役所仮庁舎1階)

■持参品 年金手帳、学生証(コピー可)または在学証明書、印鑑(朱肉を使うもの)

※平成28年度に学生納付特例の承認を受けた人で、平成29年度も在学予定の人には、はがき形式の申請書を3月中旬に送付しています。必要事項を記入して返送するだけで申請できます。ただし、前年中に所得がある人や学校などの変更がある人は、窓口での申請が必要です。

■問い合わせ 市民課 ☎61・1622



ごみ



4月からごみの分別が一部変わります

分別区分が、これまでの21品目から20品目になります。詳しくは、広報みなまた3月15日号と一緒に配布した「平成29年度家庭ごみの分け方・出し方」や、市のホームページを確認してください。

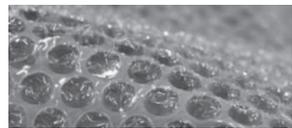
広報みなまた4月15日号に掲載予定のみなへら通信でも詳しくお知らせします。

■変更点

①資源ごみの日に出していたペットボトルのふたは、プラ製容器包装(水曜日に収集)になります。

②発泡スチロールや気泡緩衝材(下写真)もプラ製容器包装として出してください。

③電池は、テープなどで絶縁処理をして出してください。



■問い合わせ 環境クリーンセンター ☎62・4101

税



「土地・家屋価格等縦覧簿」の縦覧「固定資産課税台帳」の閲覧

■期間 4月3日(月)～5月31日(水) 8時30分～17時15分 (土・日・祝日を除く)

■場所 市役所仮庁舎1階 税務課9番窓口

■対象

○固定資産税の納税義務者
○納税義務者の代理人
○納税管理人

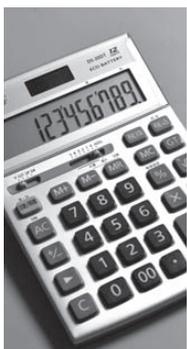
※代理人が縦覧・閲覧する場合は、委任状が必要です。

※水俣市に固定資産を所有していない人、資産を所有している人も固定資産税が課税されない人(免税点未満)は縦覧できません。

■持参品 本人確認ができるもの(個人番号カード、免許証、健康保険証など)

■手数料 無料

■問い合わせ 税務課 ☎61・1620



Information



防災行政無線の内容が聞き取れないときは、
☎62-62222で内容確認できます（火災は☎63-6666）

みなくなるバス

4月1日から、みなくなるバスの運行を変更します

◆新しいバス停を設置

○路線

みなくなるバス大川線（黄バス）

○新設バス停

大川公民館前（大川バス停から約400m先）

◆時刻を変更

○路線 みなくなるバス市街地循環線（さくらバス）

○変更内容

九州新幹線の3月のダイヤ改正に伴う変更（左表参照）

■問い合わせ

総務課 ☎61・1607



(表) さくらバスの変更後のダイヤ

バス停	①	②	③	④	⑤
道の駅みなまた	7:00	10:05	12:56	15:35	17:56
水俣駅前	7:03	10:08	12:59	15:38	17:59
水俣市役所	7:09	10:14	13:05	15:44	18:05
新水俣駅	7:20	10:25	13:16	15:55	18:16
バス停	①	②	③	④	⑤
新水俣駅	7:40	10:35	13:25	16:34	18:30
水俣市役所	7:50	10:45	13:35	16:44	18:40
水俣駅前	7:56	10:51	13:41	16:50	18:46
道の駅みなまた	8:00	10:55	13:45	16:54	18:50

補助金



くまもと里モンプロジェクト活動支援団体を募集!

「くまもと里モンプロジェクト」の支援を受けて活動する団体を募集します。これは、農林水産業や農山漁村の多面性をさらに発揮させるため、県が展開しているものです。

今年度は震災復興の取り組みに重点を置いて、県下全域に「笑顔」を広げ、地域の「誇り」を再生・創出し、震災からの創造的復興を図る地域活動の立ち上げを支援します。

詳しくは、県ホームページに掲載している事業実施要領を確認してください。

■支援（補助金）の内容

次の3つのテーマに関する地域活動の立ち上げを支援します。上限は50万円です。

- ①美しい景観の保全・創造
- ②文化コミュニケーションの維持・創造
- ③地域の資源を活用した内発的産業の創造

※震災復興に役立つ取り組みや、初めてこの事業を申請する団体の取り組みなどを優先

農業



市民農園で野菜作りに挑戦しませんか？

市民農園の利用者を募集します。家族や友達同士などで野菜作りに挑戦してみませんか。申し込みは随時受け付けますが、募集区画が埋まり次第締め切ります。

■場所

○みなまた東部ふれあい農園（葛渡・葛彩館近く）

○みなまた梅戸ふれあい農園（梅戸町・うめど夕陽ヶ丘団地近く）

■区画面積 1区画20㎡

■利用料 1区画につき年間2千円

※中途申し込みの場合も同額

■利用期間 貸し付け決定日から平成30年3月31日まで

■申込・問い合わせ 農林水産課 ☎61・1634

して採択します。

■申請受付期間 4月3日（月）

14日（金）

■採択件数（予定） 50件程度

■問い合わせ 農林水産課 ☎

61・1634

合併処理浄化槽を 設置する人に 補助金があります



トイレの水洗化を考
えている人、必見です！

●合併処理浄化槽って何？

トイレや台所、風呂などか
らの排水をきれいな水にし
て放流するための設備です。
設置すると家の周りの臭い
や汚れが減り、生活環境が良
くなります。

●補助の内容は？

市では、公共下水道が整備
されていない地域で、住宅に
合併処理浄化槽を設置する人
に、補助金を交付しています。
さらに、くみ取り式トイレ
や、し尿のみを処理する単
独処理浄化槽からの転換設置
を推進するため、高齢者・障
がい者のいる世帯、市内業者
が浄化槽を施工するなど条
件に該当する場合は、補助基
本額に補助金が加算されます。
※詳しくは、下表を確認して
ください。

合併処理浄化槽設置補助金額

浄化槽の種類	補助基本額 (A)	加算額		単独槽撤去 加算額(上限) (D)
		対象者区分 (B)	業者区分 (C)	
5人槽	332,000円	100,000円	100,000円	90,000円
7人槽	414,000円	150,000円	150,000円	90,000円
10人槽	548,000円	200,000円	200,000円	90,000円

環境にやさしいし
うちもするかい

●補助金を申請できるのは どんな人？

公共下水道が整備されて
いない地域で、住宅や公民館
などに合併処理浄化槽を設
置する人が対象です。
住宅については、申請者本
人が生活の本拠として居住
する cases に限ります。

●補助金申請の期限日は？

平成30年1月31日(水)です。
※予算がなくなり次第締め
切ります。

●浄化槽の設置後は？

法定検査、保守点検、清掃
などの維持管理が必要です。

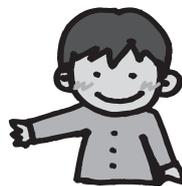
■問い合わせ 下水道課 ☎61-1627

くみ取り式トイレの世帯や、し尿のみ
を処理する単独処理浄化槽を設置して
いる世帯で、下表の「加算の条件」に
該当する場合は、補助金を加算します。

◆対象者区分 (B)

(合併処理浄化槽利用予定世帯が、次のいずれかに該
当する場合)

① 65歳以上の人が含まれている世帯
② 要介護認定を受けた人が含まれている世帯
③ 「身体障害者手帳」などを持つ人が含まれている世帯
④ 児童扶養手当などの受給者が含まれている世帯
⑤ 生活保護を受給している世帯
⑥ 市民税が非課税である世帯
⑦ 地区環境協定に参加している世帯
⑧ 水俣市環境ISO「環境家計簿 みなまたエコダイアリー」に登録している世帯



◆業者区分 (C) (施工業者が次のいずれかに該当する場合)

① 水俣市内に事業所があり、県知事へ登録・届け出をしている場合
② 水俣市外に事業所があり、県知事へ登録・届け出をしていて、水俣市民を雇用している場合
③ 水俣市民である浄化槽設備士が施工または監督を行う場合

◆単独処理浄化槽の撤去費加算 (D)

合併処理浄化槽への転換、設置にあたり、既設の単独処理浄
化槽を撤去するとき



— こころとカラダのお話 —

環境の変化が多い時期。こころとカラダのバランスを崩さないよう気をつけて。今月も【こころカラ】お届けします。

「食事と健康」のお話

人間は「超雑食」の生き物です。いろいろな食品を組み合わせて食べ、必要な栄養素をバランスよく取ることで健康を保っています。栄養の偏りは、体の不調や病気につながります。新年度の始まりに、日頃の食生活を振り返ってみましょう。

♥ **体は食べたものでできている**
朝・昼・夕、1日3食をきちんと食べていますか？

特に朝食は、眠っている体を目覚めさせ、1日を活動的に過ごすための大切な食事です。特に子どもたちにとっては、朝食を抜くと発育に大きな影響があるといわれています。必ず食べる習慣をつけましょう。

♥ **間食、お酒はほどほどに**

つい食べてしまう間食。「ときどきなら大丈夫」と思っているも、習慣になりやすいものです。エネルギーの取り過ぎが続くと、体重が増え、メタボリックシンドローム（内臓脂肪症候群）の引き金にもなり、注意が必要です。

春は、お酒を飲む機会も多くなります。「百薬の長」ともいわれるお酒も、飲みすぎて体を壊しては意味がありません。適量を、楽しく飲みましょう。

♥ **バランスよく食べよう**

栄養バランスを取るためには和食がおすすめです。1汁3菜を基本に、主食（ご飯やパン、麺類）・主菜（肉、魚、卵、大豆製品を使ったおかず）・副菜（野菜やきのこ、海藻類のおかず）を組み合わせてみましょう。

中でも、野菜類に含まれるビタミンやミネラルは、栄養の消化吸収、成長、精神の安定、免疫機能の維持にも不可欠なもので、積極的にとりましょう。



♥ **問い合わせ** 水俣市保健センタ
☎ 62・3028

私は3月17日から23日まで、水俣市長をはじめとする水俣市訪問団の一員として、市の姉妹都市、オーストラリア・タスマニア州のデボンポート市に行ってきました。久しぶりにオーストラリア人と話をして、現地独特のなまりや単語に、最初は戸惑いました。

題字/エリカ

エリカのへゼリフ

gezellig
みなまた

Vol.20

うな言葉の違いを感じる場面が多くあります。ときにはそれが、お互いの理解に誤解を生じることもあります。そのため、2つ以上の方言を話し、場面に応じて使い分けができるアメリカ人がたくさんいます。

日本の方言は数が多く、発音や単語が大きく異なります。隣の町に行っただけでも方言が変わります。アメリカではそういうことがないので、興味深いと感じます。方言で話す人は、言葉からその人の人間性が見えてくるようで面白いです。

私は熊本に5年間住んでいて、熊本弁が大好きになりましたが、今でもあまり話せません。もっと話せるようになりたいので、皆さん、街で出会ったときに教えてくださいます。がまだすばい！

アメリカでは、地域別以外にも方言があります。例えば、多くの黒人が話す英語では、be動詞を言わないことがあります。標準語では正しくない文法ですが、その方言を話す人にとっては正しいのです。アメリカのような多民族国家では、同じ地域に住んでいながら、このよ



暮らしの 情報

- ◎税務課
市民税係 ☎ 61-1610
収納対策室 ☎ 61-1630
固定資産税係 ☎ 61-1620
- ◎市民課
戸籍住民係 ☎ 61-1611
年金医療保険係 ☎ 61-1633
市民生活係 ☎ 61-1656
- ◎福祉課
生活支援室(総務) ☎ 61-1640
(生活支援) ☎ 61-1670
子ども子育て支援室 ☎ 61-1660
障がい福祉支援係 ☎ 61-1650
- ◎環境課
環境政策室 ☎ 61-1612
環境衛生係 ☎ 61-1613
水俣病・もやい推進係 ☎ 61-1647
環境クリーンセンター ☎ 62-4101
- ◎健康高齢課 ☎ 63-3202
- ◎都市計画課建築住宅係 ☎ 61-1621
- ◎土木課道路維持係 ☎ 61-1625
- ◎下水道課 ☎ 61-1627
- ◎水道局 ☎ 63-2604
- ◎教育総務課 ☎ 61-1637
- ※その他の窓口は ☎ 63-1111 へ
お尋ねください。
- ※仮庁舎への移転に伴う電話番号の
変更はありません。



2年ぶりの開催♪ みなまたローズマラソン

- バラの香りに包まれながら、心地いい汗を流しませんか♪
- 日時 5月14日(日) 開会式9時、スタート10時
 - 場所 エコパーク水俣陸上競技場
 - 種目
 - 3 km
 - 5 km
 - 10 km
 - ファミリーの部(3 km)
 - 申込締切日 4月14日(金)



★ボランティア募集！
運営を手伝うボランティアも募集します。帽子、ポロシャツ、弁当を準備します。詳しくは問い合わせてください。

■問い合わせ みなまたローズマラソン実行委員会事務局 (宮崎一心堂内) ☎ 68・9268

地域子育て交流サロン「どんどんルーム」4月の行事

どんどんルームは、だれでも気軽に集える楽しい憩いの遊び場です。イベントへの参加には申し込みが必要です。詳しい行事予定表は、ホームページに掲載しています。

- 主なイベント
 - 12日(水) ほっこりヨガ(ハーフティー付き)
 - 14日(金) 親子製作(テーマは春)
 - 19日(水)・20日(木) どんどんフリーマーケット
 - 24日(月) 大橋助産師さんのベビーマッサージ
- ※毎週月曜日に、スタッフによる絵本の読み聞かせも行っ

ています。

■申込・問い合わせ みどりの森こども園内どんどんルーム ☎ 62・1534 (開園9時30分～12時、土・日・祝日休園)

市ふれあいセンターの「ピラティス初級教室」

- ピラティスは、ストレッチ効果とウエイトトレーニング効果をもつエクササイズです。体幹の深層筋を強化します。参加は無料ですが、事前に申し込みが必要です。運動ができる服装で参加してください。
- 日時 4月22日(土) 13時30分
 - 場所 市ふれあいセンター
 - 定員 15人

■持参品 タオル、飲み物
■申込・問い合わせ 市ふれあいセンター ☎ 84・9909 (開館11時～18時、日祝休館)

平尾雅述・光山聖子 & 仲間たちのコンサート

観覧は無料で、誰でも観覧できます。直接会場に来てください。

- 日時 4月23日(日) 13時30分～15時
- 場所 もやい館3階もやいホール

■出演者 平尾雅述(ピアノ)、光山聖子(声楽)、今村恵美(声楽)、倉本敬子(ピアノ)

■問い合わせ 高木 ☎ 090・7384・9263

出演者も募集中♪ さくら通り商栄会春祭り

- さくら通り商栄会が春祭りを開きます。踊りやカラオケで盛り上がります。出店はありません。食べ物などは持参してください。ステージ出演者も募集しています♪
- 日時 4月16日(日) 11時
 - 場所 水俣駅前ふれあい広場
 - 問い合わせ 和泉 ☎ 0990・5286・5461

第52回健康教室

■日時 4月15日(土) 14時～
 ■場所 もやい館3階もやいホール

■内容

○健康講話 「転倒防止のりハビリについて」、園田信貴さん(山田クリニックリハビリ科主任)

○健康体操 「元気活き活き健康体操」、蔵原健之さん(日赤熊本健康管理センター運動指導士)

■参加料 無料

■問い合わせ 山田クリニック ☎63・5188

第18回熊本県還暦軟式野球春季水俣大会

■期日 4月8日(土)・9日(日)
 (開会式は8日、9時30分)

■場所 エコパーク水俣、塩浜グラウンド

■問い合わせ 三村 ☎63・2275

県立農業大学校の農作業安全講座(大特・けん引)

県立農業大学校(合志市)が、一般農業者を対象に講座を開きます。詳しくは問い合わせ

わせてください。

■対象 次のいずれかに該当する人

①県内に住んでいる専業農家
 ②県内に住んでいる、県内の農業生産組織の構成員・従業員など

■募集期間 4月10日(月)～5月8日(月)

■申し込み 芦北地域振興局農業普及・振興課 ☎82・2071

■問い合わせ 市農林水産課 ☎61・1634



国水研の地域創生へのパネル展 未来の水俣について考えよう

国立水俣病総合研究センターは、皆さんと10年先の水俣市で実現させたい未来についてのアイデアを話し合ってきました。そのアイデアを生かして「みなまた地域創生ビジョン研究会」で検討し、水俣市への政策提言に取り入れま

した。取り組みの一部をパネルで展示します。無料で観覧できます。

■場所 水俣病情報センター1階小展示室

■日時 4月4日(火)～5月31日(水)(月曜日は休館) 9時～16時30分

■問い合わせ 水俣病情報センター 地域政策研究室 ☎69・2400 / メール nim.d.go.jp



「歩こう会」ボランティア スタッフ募集

「歩こう会」は、県内の視覚障がいのある人たちの交流や健康増進を目的として行われるイベントです。

視覚障がいのある人たちの手引きや大会運営に協力するボランティアスタッフを募集します。詳しくは問い合わせてください。

■日時 4月30日(日) 9時～14時(お弁当有)

■場所 エコパーク水俣

■申込締切日 4月17日(月)

■申込・問い合わせ 水俣市

社会福祉協議会 ☎63・2047

市公民館「市民教室」の講師を募集します

平成29年度の市公民館「市民教室」の講師を募集します。講師は講座の企画から指導までを担当し、教室を運営します。詳しくは問い合わせください。

■申込締切日 4月10日(月)

■問い合わせ 市公民館 ☎63・8402

シニアのためのパソコン教室で学んでみませんか

パソコンを勉強しながら友達を作りませんか♪パソコンは持参してください。

■日時 毎週火曜日 19時～21時

■場所 市公民館

■定員 10人程度

※面接により選考します。

■参加料 年会費2千円、授業参加1回200円

■申込締切日 4月8日(土)

■面接 4月11日(火)18時、市公民館

■申込・問い合わせ KSN

シニアネット水俣支部・宮本 ☎090・2518・4638



確実に受け取れる安心に
 増える楽しみをプラス!

JA年金共済

予定利率変動型年金共済

ライフロード

- ポイント①
- ポイント②
- ポイント③
- ポイント④

月々3,000円から手軽に加入できます。(JA以外の口座振替もOK!)

最低保障年金額より受け取る年金が少なくなることはありません!

ご加入より6年目以降は予定利率を見直す為、年金額が増える楽しみも!

「税制適格特約」を付加すると個人年金保険料控除!(節税効果あり!)

他にも幅広い生命保障・建物保障・自動車保障等もご案内できますのでご相談くださいませ。

「JAとのお取引はこれから」というお客様もお気軽にどうぞ。JAあしきた水俣基幹支所 Tel 63-2148 まで



【有料広告】

弁護士による 無料法律相談

市が月に1回、弁護士による無料の法律相談を実施しています。

売買、債務整理、相続、親権、成年後見、消費者問題、その他法律に関する問題について相談を受け付けます。事前に申し込みが必要です。

◆平成29年度の予定

- 4月19日(水) 10時～16時
 - 5月10日(水) 10時30分～12時30分
 - 6月21日(水) 10時～16時
 - 7月12日(水) 10時30分～12時30分
 - 8月17日(木) 10時～16時
 - 9月13日(水) 10時30分～12時30分
 - 10月18日(水) 10時～16時
 - 11月8日(水) 10時30分～12時30分
 - 12月21日(木) 10時～16時
 - 平成30年1月10日(水) 10時30分～12時30分
 - 2月21日(水) 10時～16時
 - 3月14日(水) 10時30分～12時30分
- ※相談時間は1人30分程度
場所 市役所仮庁舎1階市民相談室
申込・問い合わせ 市民課

市民生活係 ☎61・1656

未来は、一本の電話から 悩んだ時は「ここん」へ

県の子ども・若者総合相談センター「COCON(ここん)」は、ニート、ひきこもり、不登校など、熊本県の子ども・若者を対象とした総合相談窓口です。

一人で抱え込まずに、まずは相談してください。

●県子ども・若者総合相談センター「COCON(ここん)」

▼熊本市東区月出3丁目1の120、熊本県精神保健福祉センター2階 ☎096・3387・7000 / メール kowaka-cocon@wind.ocn.ne.jp

- 対象** 熊本市を除く県内に住んでいる、15歳～40歳未満の人とその家族、友人・知人
- 電話受付時間** 月曜～金曜 8時30分～21時
- 来所相談時間** 月曜～金曜 8時30分～17時15分(要予約)



伝言板



熊本地震で二重の住宅ローンを抱える人を支援します

県は、熊本地震で住宅に被害を受けて二重の住宅ローンを抱えることになった人のうち、次の全てに該当する人を対象に、既存ローンの利子相当額(上限50万円)を補助します。

- 対象となる条件**
- 300万円以上の新たな住宅ローンを契約した人
- 被災住宅の既存ローン残高が500万円以上の人
- 世帯に課税所得金額が780万円を超える人がいない人
- 問い合わせ** 熊本県住宅課 ☎096・3333・2550

熊本県の耐震診断士派遣事業

県が、戸建て木造住宅の耐震診断を実施します。詳しくは問い合わせください。

- 対象** 県内の戸建て木造住宅(熊本市を除く)
- 要件** 次のいずれかに該当

する住宅

○昭和56年5月末までに工事に着手した住宅

○熊本地震で被害を受けた住宅

■**診断費用(個人負担額)** 住宅の図面(筋交いなどの位置がわかるもの)がある場合5500円、ない場合19000円

■**申込締切日** 4月25日(火)

■**問い合わせ** (一財)熊本県建築住宅センター ☎096・385・0771

「緑の募金運動」にご協力ください

今年も「緑の募金運動」が全国的に展開されます。

緑の募金は、きれいな水、土、空気を育む森林づくりをはじめ、環境緑化の推進、緑の少年団の育成などに活用されます。

市が、今年も家庭募金を中心として募金運動を展開します。自治会長を通じて協力をお願いしますので、皆さんの温かいご支援をお願いします。

■**期間** 4月1日(土)～4月30日(日)

■**問い合わせ** 市農林水産課 ☎61・1632



バレエ教室生徒募集

- 時間 幼児クラス 毎週木曜 17:00～18:00
- ジュニアクラス 毎週木曜 18:00～19:30
- 大人クラス 毎週木曜 19:30～20:45
- 場所 水俣市築地 シルバー人材センターにて

- 初心者大歓迎
- お友達づくり
- ダイエット・美容
- 身体も心も美しく!



バレエの音楽に合わせて、楽しく踊りませんか?
 無料体験レッスンを行っています。
 お気軽にお越しください!

♪お問い合わせは♪
 HMB本多真佑子バレエスクール
 080-1757-4419まで

【有料広告】

高齢者のための 無料職業紹介

県高齢者無料職業相談所は、おおむね65歳以上の高齢者が働ける職場の開拓と職業相談・紹介を行っています。

生きがいを高める、社会貢献に役立てたいなど、長年培った知識と経験を生かしてみませんか。

■相談受付日時 毎週月・水・金曜日 10時～16時

■場所 芦北地域振興局福祉課内

■問い合わせ 熊本県高齢者無料職業相談所芦北相談所 ☎82・5310

平成29年春の全国交通安全運動

■期間 4月6日(木)～15日(土)

■運動の基本 子どもと高齢者の交通事故防止「事故にあわない、おこさない」

■運動の重点

○歩行中・自転車乗用中の交通事故防止、特に自転車安全利用五則の周知徹底

○後部座席を含めた全座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底

○飲酒運転の根絶 ■期間中の主な行事

期 日	内 容	実施場所
4月6日(木)	春の交通安全運動合同出発式 交通マナーアップキャンペーン	水俣警察署 水俣芦北森林組合
7日(金)	交通安全施設点検・クリーンアップ作戦 飲酒運転根絶キャンペーン	市街地(水俣川周辺) 市飲食業同業組合加盟店 など
10日(月)	「交通事故死ゼロを目指す日」キャンペーン	旧市役所庁舎前国道3号沿い
11日(火)	シルバードライビングスクール	水俣自動車学校
12日(水)	自転車反射材着用推進運動	水俣高校
13日(木)	反射材普及啓発キャンペーン	幸橋両側
14日(金)	駐車場事故防止キャンペーン	市内各所

■問い合わせ 市民課市民生活係 ☎61・1656



4/15日(土)
16日(日)
市内商店街

遊びに来てね♪ みなまた春まつり 同時開催! 第3回グルメ総選挙

水俣の春の風物詩「みなまた春まつり」を開催します。昨年好評だった、水俣グルメの1番を決める「グルメ総選挙」を、今年も同時開催! 露天商による出店はもちろん、各商店街でも各種イベントを企画しています♪

◆第3回グルメ総選挙

商店街だけでなく、市内飲食店や市民の皆さんからも募集して開催します!

■日時 4月15日(土)～16日(日)

11時～17時

■場所 あさひまち商店街

■内容

①出店店舗で料理を購入する

②投票券をもらう

③投票所で、おいしかった店舗に投票する

■料理の価格 200円～300円程度

■問い合わせ

商店街グルメ総選挙事務局

(SWEETS SHOP みむら)

☎63-2275

交通規制(4月15日(土)・16日(日))

【規制時間】 4月15日(土) 9:00～21:00
4月16日(日) 10:00～20:00

期間中は多くの人出が予想されます。次のとおり交通規制を実施しますので、皆様のご理解とご協力をお願いします。規制区間では、係員の指示にしたがってください。

※規制区間では、緊急車両(救急車、消防車、パトカー)以外の車両は通行できません。

■問い合わせ

水俣商工会議所

☎63-2128



規制区間

- 初恋通り商店会
エムズシティ～水光社ホムセンター
- あさひまち商店街
四ツ角(百楽苑)～みむら菓子店
- 桜井町商店会
下八尻精肉店～前川家具店
- 桜井町中央商栄会
ヒロヤ手芸店～滝下昭和堂

※規制区間では、係員の指示に従ってください

国道3号・南九州自動車道 工事のため夜間通行止め

南九州自動車道新設工事に伴う足場撤去工事のため、夜間通行止めになります。

通行する場合は、現地の指示や表示に従って迂回してください。

※津奈木駅付近の迂回路は、中型車・大型車の通行ができません。県道56号へ広域農道を利用してください。

■日時 4月26日(水)～28日(金)の22時～翌朝6時

■通行止め区間

○南九州自動車道下り線・芦北インターチェンジ～津奈木インターチェンジ

○国道3号・津奈木駅付近
■問い合わせ 日本ピーエス 町中第2橋上部工工事作業所 ☎78・4080

農繁期こそ注意して！ 春の農作業安全確認運動

農繁期を迎えるこの時期は、1年で最も農作業の事故が発生しやすい時期です。

県内では平成27年度に、全国でワースト1位となる25人が農作業事故で亡くなっています。特にトラクターの転落・転倒によるものが多くなっています。この他、草刈り機の刃への接触や、移動中の交通事故による死亡も起こっています。

ます。

農機による事故は重大事故につながりやすいものです。次の点に気をつけて、農作業安全につとめましょう。

- 正しい機械の取り扱い、操作方法を身につける
- 作業に適した作業服や防護服を着用する
- 足場が滑る、路肩が見えにくいなど、条件が悪い場合は運転作業をしない
- 運転操作は、余裕をもって確実に行う
- 機械の点検・整備は、必ずエンジンを止めてから行う
- 機械の日常点検・定期点検に努める
- 一人で作業をする場合は、

どこで作業をしているかを

家族に知らせておく

○過労運転・酒気帯び運転をしない

■問い合わせ 市農林水産課 ☎61・1634

平成29年度前期 「技能検定」国家試験

技能検定は、働く人が持つ技能や知識を検定し、国が証明する国家検定制度です。試験は実技と学科で行われ、合格者は「技能士」と称することができます。

平成29年度前期試験の申し込みを受け付けます。試験は職種や作業ごとに行われ、場

所や日程もそれぞれ異なります。申し込み方法など、詳しくは問い合わせてください。ホームページでもお知らせしています。

※試験のうち2級実技試験は、「技能五輪全国大会熊本県地方大会」を兼ねています。

■申込受付期間 4月3日(月)～14日(金)

■試験日・場所 6月5日(月)～9月10日(日)の間の、受験する職種・作業・等級ごとに指定される日、場所

■合格発表 受験番号を県庁ロビーに掲示する他、県のホームページでも公表します。

○3級職種 8月25日(金)

○その他 9月29日(金)

■受験料 全職種で一律

○実技試験 17900円

○学科試験 3100円

■問い合わせ 熊本県職業能力開発協会 ☎096・2885・

5818 / ホームページ <http://www.noukai.or.jp>

5818 / ホームページ <http://www.noukai.or.jp>

とうほんせいそう

東奔西走

水俣市長 西田 弘志

【☆】デボンポート市の地元紙で大きく取り上げられました



姉妹都市締結20周年事業で、6人の水俣高校生や市国際交流協会の皆さんと一緒に、オーストラリアのデボンポート市を訪問しました。ホームステイの受け入れや手作りランチでのおもてなしなど、デボンポート市民の皆さんにはとても友好的に迎えていただき、20年の交流の深さを感じました。地元の新聞では、水俣市の訪問を大きく取り上げてもらいました。

滞在期間中は、マーティン市長の自宅でのウエルカムパーティーに始まり、昨年植樹された桜の前での交流20周年記念プレートの除幕式、両市の友好記念調印式などの公式行事を行いました。また、新庁舎の建設を含む市中心部再開発の現場見学、仮庁舎での職務状況など、海外の行政サービスの在り方について学ぶことができ、大変参考になりました。

高校生たちは、地元の高校生と交流した他、エンジニアリングやテクノロジーの分野で国内トップである、マッコーリー大学を訪れ、キャンパスを見学したり実際の講義を受講するなど、とても有意義な経験になったと思います。

訪問団の中に、20年前の訪問にも中学生として参加していた人がいました。現在は客室乗務員として航空会社に勤務しているそうで、経験が生かされたのかもしれませんが、若いときの経験が、人生を変えることもあります。今回同行した高校生たちも、グローバル化された世界の中で活躍していくと思うと、非常に楽しみです。

これからも、30年、40年と、水俣市とデボンポート市の友情が、次の世代にも脈々と繋がっていくことを期待しています。



「東奔西走」は、西田弘志市長の「しせい」をもっと知ってほしい、「コラム」です。「東奔西走」とは、東や西、あちらこちらに駆け回ることです。

3年間学習した貴重な干潟に恩返し 袋干潟クリーンアップ



1_回収したごみを前に集合写真 2_あっという間にゴミ袋が一杯に 3_地域の人も生徒たちと一緒に活動

3月9日、袋干潟で袋中3年生、地域住民など約50人が清掃活動をしました。
袋干潟には環境省レッドリストの絶滅危惧Ⅰ種に指定されている貝シイノミミミガイなどが生息しています。毎年、生徒たちは環境学習をこの干潟で行ってきました。
学習してきた干潟へ感謝の気持ちを込めて、卒業を前に今回初めて清掃活動を実施。約1時間の活動で、リヤカー3台分、ゴミ袋20袋のゴミを回収しました。

肥薩おれんじ鉄道を体験・学ぶ誕生祭 おれんじ鉄道 BIRTHDAY フェスタ 2017



1_子どもらは大喜び 2_スタンプリヤー 3_運転士が講師の「鉄学」 4_レールの切断実演 5_切断したレールは意外と重かった



3月12日、肥薩おれんじ鉄道水俣駅で開業13周年を記念した「おれんじ鉄道 BIRTHDAY フェスタ2017」が行われました。
レール切断実演では専用の機械で不用になったレールを約1センチ幅に切断。子どもたちは、切断されたレールの重さを実感しました。レールカート体験コーナーの参加者は、普段線路の巡回などに使っているカートに乗って片道300メートルの線路を走り抜け、スマホで走る様子を撮影するなど楽しみました。

吉本新喜劇じゃあ～りませんか!? 宝くじワクワクふるさと劇場 in みなまた



1_ 往年のギャグ「パチパチパンチ」 2_ 和服の衣装でさっそうと登場 3_ 予想外のコケぶりに俳優らもびっくり! 4_ 終演後、新喜劇出演者総出で観客に手を振る

3月18日、市文化会館で「宝くじワクワクふるさと劇場」が開催され、観客520人が漫才や吉本新喜劇などを楽しみました。このイベントは、宝くじ社会貢献広報事業の一環として開催。九州では本市のみの開催となりました。

吉本新喜劇には、市民オーディションで選ばれた子ども9人が出演。リハーサルとは違う演技を役者から求められると戸惑いながらも一生懸命に演じ、観客の笑い拍手を受けました。

地元で働く魅力を見つけよう! 水俣・芦北の企業を学ぶ「しごとと発見塾」



1_ 事業所ごとのブースで生徒たちが聞き入った 2_ 事業所の代表者自ら生徒たちへ説明 3_ 市長に受賞報告した水俣高校岩本校長(中央)と進路指導部の木本孝史教諭(右)

3月21日、水俣高校体育館で「しごとと発見塾」が行われました。これは、水俣高校、芦北高校、芦北支援学校3校の1、2年生や保護者約450人に水俣芦北地域の事業所などの取り組みを知ってもらうために企画したものです。近隣の高校が合同で行うのは県内で初めてです。

水俣芦北地域の33事業所が参加。生徒らは、1事業所約25分間、自分が関心のある事業所を3カ所回りました。事業所の担当者は、仕事の様子などを紹介し、質問に答えてくれました。

水俣高校は本市と取り組んだ「しごとと説明会」やインターシップなどの取り組みが認められ「第10回キャリア教育優良教育委員会、学校及びPTA団体等文部科学大臣表彰」を受賞。1月17日に東京で表彰されました。

水俣高校の岩本修一校長は、「地元の事業所を1、2年生の早い段階に理解することで、将来の進路選択の幅を広げてほしい」と期待しています。

水俣病資料館から伝えたいこと



水俣病公式確認60年を迎えた昨年4月、水俣病資料館（以下、資料館）は開館以来の大規模なリニューアルを行いました。

資料館は、水俣病に関する資料を収集・保存するとともに、水俣病問題の正しい歴史と認識を学び、教訓を後世にいかしていくための情報を発信する施設です。これまでにたくさんの来館者が訪れ、その累計は平成29年2月末現在で約97万8千人です。公害学習・環境学習、人権学習の場として、国立水俣病情報センター、熊本県環境センターとともに、明神崎一帯を「まなびの丘」と称し、多くの国内外の人たちに活用されています。

語り部講話室で行われる講話は、語り部みなさんの体験や想い、願いなどを聴講できます。水俣病を他人事とは思わず、自分の身に起こったときにどうするか、どうすべきなのか考えてほしい、そう話されることもあり、昨年大規模な展示のリニューアルを実施した背景には、平成5年1月の開館から20年が経過するなかで起こった重要な出来事を展示内容に追加すること。多数の来館者がゆつくりと見学できるスペースを確保すること。来館者の割合が高い小中学生にも分かりやすい展示とすることなどがありました。

リニューアルした主な内容は、水俣病が発生する前の豊饒の海と向き合った人々の暮らしぶり、チツソが水俣に誕生したことにより、企業城下町として町が発展し、豊かな暮らしとにぎわいがあつたこと。水俣病が発生し、健康被害や、地域社会における偏見差別など、さまざまな被害が拡大していったこと。その解決に向けた過程のなかでも、更なる苦しみが起きたことなどを展示しています。その苦難を糧として、もやい直しなどの地域再生の取り組みを通じて、環境モデル都市への道を一歩一歩進む市民の行動も展示しています。

水俣病によって失われた多くの生命、そこに生きていた人たちが豊かな自然、暮らし、思い出したい大切なものたち、それらに思いを巡らせる「永遠の記憶」「水俣からあなたへ」のコーナーでは水俣病の経験を教訓として語り継いでいくことへの大切さ、決意を表しています。

資料館で学んだことを忘れず、その教訓がしっかりと生かされるよう、社会の一員として一人ひとりができることをしっかりと考え、全ての人が幸せを感じられる豊かな環境を子どもたちの未来へと創造することが大事です。皆さん、資料館を訪ねてみませんか。



1



2



3



4

平成28年度、資料館はさまざまなイベントに取り組みました。

◆さかなクン講演会（写真1）

1月9日、湯の児海と夕やけで、さかなクン講演会を開催しました。水俣の海にも潜ったことがあるさかなクン。植物性のプランクトンが多い水俣の豊かな海を紹介しました。

さかなクンの友人で水俣の海を潜っている森下誠さん（牧ノ内）がステージに上がり、水俣の海中の様子を説明。水俣の海は、日本で有数のタツノオトシゴの繁殖地であることを伝えました。

森下さんが撮影したタツノオトシゴの出産のビデオが上映されました。出産の様子を撮ったビデオは貴重な資料となっています。

◆芥川仁写真展「リトルヘブン」（写真2）

昨年11月から1月末まで、宮崎市在住の写真家芥川仁さんの写真展「リトルヘブン」を開催しました。1月14日に作品を解説するトークショーが行い、芥川さんが約10年をかけて47都道府県を巡り、小さな集落の普段の暮らしぶりを中心に撮影。撮影時のエピソードを紹介しました。

他にもアマチュア写真家が撮った

作品の講評会が行われ、芥川さんは、15人の作品を一枚一枚丁寧に講評しました。

◆語り部のつどい（写真3）

水俣病資料館を含めた4大公害資料館の語り部や関係者が一同に集まった「語り部のつどい」を1月28日に開催しました。

このつどいは、各資料館の展示や活動、語り部の思いを他の資料館職員が聞き出しました。

水俣病資料館の語り部永本賢二さんは、語り部を続けてうれしかったことを尋ねられると「子どもたちが『お父さんも苦労されたんですね』と感想を言ってくれたこと」と話しました。

◆早春の朗読発表会（写真4）

水俣病に関わった人々などの作品を朗読する発表会が2月5日に行われました。

これは、（一社）水俣病を語り継ぐ会が、水俣病患者やその家族らの高齢化が進む中、水俣病の経験を朗読を通じて伝えていくものです。14人の受講生は、昨年の8月から朗読講座を受講。発表会に向けて練習しました。同会の吉永理巴子さんは「心に響く朗読の力は、水俣病を知らない若い人たちに伝わるのでは」と話しました。

がまだす 水保ひと辞典

Vol.5

吉永^{ひろふみ}紘史さん(桜野)

新規就農、いつかは一人前に 大切にしたい人たちがいるこのまちにこだわる

桜野地区に暮らしながら、自宅近くや市内の農地で水稲、サラダタマネギを栽培している吉永紘史さん。家業を継ぐのではなく、自ら農業の道を選んだ「新規就農者」です。

後継者不足にあえぐ1次産業の世界で、試行錯誤を重ねながら一歩ずつ、一人前の農業経営者を目指して奮闘しています。



サラダタマネギの収穫まつ盛り！吉永さんは「今年はとくに生育がいい」とうれしそう。

「がまだす水保人辞典」は、水保で頑張る人を紹介して市民みんなで応援するコーナーです。

吉永さんは袋地区の出身。就農するために農地を探す中で、桜野地区の村上弥生さんに出会いました。土地を紹介してもらったり、農地に近い空き家への移住を勧めてもらうなど、さまざまな面で助けてもらったといいます。「地域の人も、よそから来た若者を、特別扱いせず温かく迎えてくれました」そんな言葉で、感謝を表す吉永さん。実は、初めから農業を志していたわけではありませんでした。

もともとは、事業を起こして「経営者」になりたかったそうです。これを学ぶために門をたたいたのが、農業者大の学校でした。選んだ理由は「安い学費で望むことが学べると思った」から。しかし、ここでの出会いがその後の道を決めることになりました。

カリキュラムの中で経験した長期研修。実際の農家に住み込みながら、農業の最新情報を学びました。家族のように、厳しく温かく受け入れてもらううち、一つのことを強く思うようになったといいます。

「大切な人たちがいる場所にこだわって、そこで農業をやりたい」

学校を卒業してからも、海外での農業指導員などでの経験を経て、ついに水保で就農することができました。

二人前の農家になって、自分が大切に思う人たちの力に少しでもなれたら、支えてくれた人、気づかせてくれた人、そうした周囲の人への感謝が、吉永さんの原動力なのかもしれません。



外が大好きな男の子。出入りも自分でできるよ！

ウチの家族自慢

ち長迫さん家の
テンくん
(♂・1才・梅戸町)

編集後記

▼50年前の3月、岡山県内で世界初の点字ブロックが設置されました。街中を見渡すと主な歩道や施設内は点字ブロックは設置されていますが、十分とは言えない状況です。ハードを整備するには、多くの予算が発生します▼この問題を解消するには、人と人の「やさしさ」だと思います。4月30日にある「歩こう会」は視覚障がい者のウォーキング大会です。参加者と一緒に歩いて手を引くボランティアが必要ですよ。あなたの温かいハートの出番です

▼今年の春は、ずいぶんのんびりとやって来るようです。これを書いている3月28日現在、サクラが咲いたという話は聞きません。でもそのおかげで、入学式に満開のサクラが新入生をお出迎え、なんて光景が見られるかもしれません▼◎は、春の生まれです。サクラの季節が過ぎます。1年暖かくなった頃、1つ年を取ります。1年前と比べて、成長できているかなあ。新年度は、新入生のような初心を忘れず、一歩ずつ謙虚な努力を重ねていきたいです。

自慢のペットを大募集！
写真(返却不可)に、住所・飼い主&ペットの名前・電話番号・性別・コメントを添えて
〒867-8555 (住所記載不要) 水保市総務課まで。写真データの持ち込みもOKです！